

社団法人経済倶楽部 2009年度定例講演会

(全44回)

講師 (敬称略)	講演時の肩書	演題
4/3 川本裕子	早稲田大学大学院教授	日本経済 危機の本質—根拠なき熱狂の後は、根拠なき悲観
4/10 宮崎勇	元経済企画庁長官	世界の中の日本
4/17 小林和男	作新学院大学教授、ジャーナリスト	プーチンとロシアの日本
4/24 今井激	国際エコノミスト (講演録2009年6月号)	不況下の株高は可能か
5/8 志村幸雄	技術ジャーナリスト	「日本的技術発想」再発見
5/15 竹中治	政策大学院大学准教授	日本政治の混迷—現状と展望
5/22 国分良成	慶應義塾大学法学部長	中国政治経済体制の安定度—建国60年、「天安門」から20年
5/29 辺真一	「コリア・レポート」編集長 (講演録2009年7月号)	緊迫する朝鮮半島情勢
6/5 田中秀征	福山大学客員教授・元経企庁長官	最近の政局
6/12 増田寛也	野村総合研究所顧問・前総務相	地方発・日本再生への道—変革(チェンジ)への挑戦
6/19 ビル・トッテ	アシスト代表取締役	私の考える「カジノ経済」の弊害
6/26 叶芳和	帝京平成大学教授 (講演録2009年8月号)	世界同時不況の突破口—中国V字回復、日本は輸出主導型回復へ
7/3 山内昌之	東京大学大学院教授	中東政治力学の変動—日本と米国の連関
7/10 宮川公男	統計研究会理事長・一橋大学名誉教授	天下の愚策、高速料金割引の舞台裏—道路公団は本当に民営化されたのか
7/17 竹森俊平	慶應義塾大学教授 (講演録2009年9月号)	経済危機は終わったのか
7/24 塩田潮	ノンフィクション作家、評論家	総選挙で政治はどう変わるか—政権交代の可能性と民主主義の将来
8/28 細田安兵衛	榮太楼総本舗相談役	粹な話と日本橋
9/4 伊藤元重	東京大学教授 (講演録2009年10月号)	内外経済の動向
9/11 安藤俊裕	日本経済新聞社特別編集委員	総選挙後の日本政治
9/18 山縣裕一郎	東洋経済新報社取締役第一編集局長	出版界の難問
10/2 亀田隆明	医療法人鉄蕉会理事長 (講演録2009年11月号)	病院経営が抱える諸問題
10/9 中田宏	前横浜市長	よい国日本をつくろう!
10/16 深津真澄	元朝日新聞社論説委員	「帝国」近代化の隘路—中国、ロシア、そして日本
10/23 藤嶋昭夫	神奈川科学技術アカデミー理事長、東大名譽	物華天宝—研究にはセンス、雰囲気、そして感動が大切
10/30 三國陽夫	三國事務所代表 (講演録2009年12月号)	「強い円」で経済は成長する
11/6 飯尾潤一	政策研究大学院大学教授	鳩山民党政権の課題と展望
11/13 帯津良彦	帯津三敬病院名誉院長	健康長寿のすすめ
11/20 首藤信彦	衆議院議員(民主党)	「グローバリズム」以後—世界はどう再定義されるか
11/27 浪川攻	東洋経済新報社金融担当記者 (講演録2010年1月号)	難題山積で銀行業はどうなるか
12/4 福島清彦	立教大学経済学部教授	新エネルギーと人的資本投資—先進各国の新経済戦略を検証する
12/11 嶋中二実	三菱UFJ証券景気循環研究所所長	新年の内外経済を展望する
12/18 森田実文	政治評論家	新年の政治はどうなる
1/8 宇沢弘	日本学士院会員・東京大学名誉教授 (講演録2010年2月号)	平成大恐慌—バックス・アメリカーナの崩壊の始まりか
1/15 佐々木毅	学習院大学法学部教授	政治精神と日本の政治
1/22 上野泰也	みずほ証券チーフマーケットエコノミスト	デフレと日本経済の行方
1/29 関志雄	野村証券資本市場研究所シニアフェロー	チャイナ・アズ・ナンバーワン
2/5 寺島実郎	日本総合研究所会長・多摩大学学長 (講演録2010年3月号)	世界の構造転換と日本—2010年への視座
2/12 丹羽宇一郎	伊藤忠商事取締役会長	日本のこれから—どうする日本、どうなる日本
2/19 藤本隆宏	東京大学大学院教授	経済危機とものづくり戦略
2/26 松本健一	評論家、作家、麗澤大学教授	海岸線の歴史—韓国、中国、シンガポール編
3/5 三原淳雄	経済評論家 (講演録2010年4月号)	激変する世界、変わらない日本
3/12 藤原帰一	東京大学教授	オバマのアメリカと日米同盟
3/19 安田喜徳	国際日本文化研究センター	日本の山と森は市場原理主義と闘っている
3/26 石井吉徳	東京大学名誉教授、もったいない学会会長 (講演録2010年5月号)	迫りくる石油ピーク—現代文明の変革に日本はどう備える